



平成 20 年 11 月 4 日

各 位

株式会社D4エンタープライズ

広報担当：大石、村山

お問い合わせ：MAIL：info@d4e.co.jp TEL：03-3518-6886

**株式会社D4エンタープライズ、レトロゲーム配信サービス『プロジェクトEGG』にて
2008年11月4日に『式鬼の刻 -中国編 第一章-』をリリース**

2008年11月4日、レトロゲームの復刻ビジネスやデジタルコンテンツの配信を行なっている株式会社D4エンタープライズ（本社・東京都千代田区、代表取締役・鈴木直人）は、同社が運営するレトロゲーム配信サービス『Project EGG』（<http://www.amusement-center.com/project/egg/>）において、新規コンテンツ『式鬼の刻 -中国編 第一章-』をリリースします。

タイトル：式鬼の刻 -中国編 第一章-

ジャンル：ロールプレイング

メーカー：コンパイル

発売日：2008年11月4日

価 格：630円（税込）

権利表記：(C)D4Enterprise, Inc.

1999年が近づくにつれ、日本ではハルマゲドンに対する防御策として陰陽道が研究されていた。その研究の中“式鬼”という使い魔が作られたが、やがて式鬼達は群れをなして人間達を襲い始めた。それは後に“式鬼の刻”と呼ばれる時代の幕開けだった。そんな中、式鬼と人間との間に生まれた鬼人（おにびと）“宇都宮隼人”は、中国地方を制圧した式鬼の集団“鬼龍”の首領であり父親でもある式鬼“龍王”を倒すための旅を続けていた……。

『式鬼の刻 -中国編 第一章-』は、1992年にコンパイルから発売された『ディスクステーション 98 #15』に収録されていたRPGです。全四章からなる物語で、今回は第一章の配信となります。そんな本作の特徴は、RPGにしては珍しく日本の中国地方が舞台となっており、随所に和風の要素を取り入れている点にあります。妖怪を思わせる式鬼のデザインや、和樂器的な音色を取り入れたサウンドなどは、他ではあまり見られない本作ならではの見所といえるでしょう。また、戦闘は画面内を動きまわる式鬼達と接触すると、コマンド選択式の戦闘が開始されるという、非常にとっつきやすいシステムを採用。特にRPGになじみのない人でも、気軽に本作のシナリオが楽しめます。父親を倒す事が目標という穏やかでない内容でありつつも、遊びやすくデザインされた本作品は、西洋風なRPGに食傷気味な方にオススメの作品といえるでしょう。